

泉田だより58号、如何でしたでしょうか。情報量満載でお送りいたしました。ご意見・ご要望は、泉田地区広報発行委員会まで。おらが組自慢、名物家族等、情報募集！委員がすくに伺います。



謹賀新年

泉田だより



泉田町民の皆様
新年明けまして
おめでとうございます。

今年も皆様にとって
安全・安心な暮らしが
できる年でありませう
心よりお祈り申し上げます。

平成三十一年 元旦
地区長 岡本重治
公民館長 神谷正行

19年1月1日
泉田地区広報
発行委員会
発行責任者
泉田地区長
岡本重治
泉田公民館長
神谷正行



泉田HP「QRコード」

—文化展（10月7日）が盛大に開催されました—

10月に開催されました文化展、前回同様期間を1日間として、内容を充実して行われました。多くの方々にご協力いただき、ありがとうございました。

恒例の作品展示では、団体10組183人、個人41人で合計224名の方々から日頃の活動成果を発表いただき、多彩な「芸術文化」に触れていただきました。

このほか、生け花展示と呈茶サービスや似顔絵コーナー、手作りおもちゃ遊び、こども消防体験、だんご、おしるこ、コーヒー、筆柿、とりめし、焼きそばの模擬店も楽しんでいただき、こどもから大人まで楽しめる多彩な行事展開ができました。

さらに、会場横の駐車場では「ふれあい泉田朝市」も、関係者のご協力のもと、開催することができ、地元で採れた新鮮な野菜等、豊富な品揃えで「泉田の食文化」にも楽しんでいただきました。



多彩な作品が出版



多くの方がご来場



泉田の歴史にも触れました



同時開催のふれあい泉田朝市



あつあつのだんごも

平成30年度泉田町芸能音楽発表会の開催

毎年恒例の「泉田町芸能音楽発表会」が「地区・公民館・みのり会」の共催で今年も行われます。歌や踊り、隠し芸など日頃の練習成果を皆さんに披露する格好の舞台です。ワイワイガヤガヤ若男女皆さんで楽しみましょう。当日は、こちら恒例の素晴らしい景品の当たる「お楽しみ抽選会」も予定しています。皆様、お誘い合わせの上、ご来場ください。関係者全員でお待ちしております。

※当日、先着180名様に、会場受付にて抽選券をお渡しします。



昨年の発表会の様子（子ども会）

開催日時 平成31年1月27日（日）
12:00 受付開始
12:30 開演
17:20 終演
（抽選会含む）
開催場所 泉田市民館 ホール

お年玉プレゼント
地域の皆様にキャラ トシキさんより
チョッピリのお年玉のプレゼントです！

このクーポン券1枚で（コピー不可）
特製焼き菓子を
1つプレゼント
（先着200名様）
キャラ トシキ
泉田町割田35
☎70-8856
有効期限 1/2～1/8まで

亥 新春企画		年男・年女一 亥	
平成19年生まれ 12歳 岡本 爽汰さん（城前組）	平成19年生まれ 12歳 神谷 栞名さん（下組）	昭和58年生まれ 36歳 岡本 昌也さん（東組）	昭和34年生まれ 60歳 中島 淳子さん（中西組）
ぼくは、今川ピクトリーで野球をやっています。ヒットが打てると、とても気持ちいいです。ぜひ一緒に野球をやりませんか。	苦手な漢字を克服！ 毎日コツコツ努力して、小学校卒業までに漢字検定5級に合格したい。	24年前、教師になりたいという夢を持ち、12年前、初めて教壇に立ち、そして今年、あの頃描いた自分に、どこまでなれるかな。	3人の亥年が、おります我が家は、いつも賑やかです。本年も、泉田町の皆様に、お世話になります。よろしくお願いいたします。
昭和22年生まれ 72歳 岡川 司さん（池之浦組）	昭和22年生まれ 72歳 佐野 眞澄さん（大西組）	大正12年生まれ 96歳	
今年も趣味のマジックで1人でも多くの方に「夢」を・・・。「あっと驚く～魔法使いのじい～じい？」頑張りま～す！	育ててもらった、地域に感謝して皆さんの笑顔と笑い声が響く、元気な町内の絆づくりに頑張ります。	青野 弘子さん（半崎組） 外山かづ子さん（中西組） 順不同	

おらが組の自慢

新美篤志さん 前川組

今回のおらが組自慢は、昨年11月に藍綬褒章受章の新美篤志さんです。「えっ泉田にそんな立派な方がみえるのか」と思われた方も多いのでは。新美さんは、元トヨタ自動車副社長です。名古屋大学工学部航空学科を卒業後、トヨタ自動車入社。トヨタ自動車の生産現場一筋で歩んでこられたそうです。国内工場の拡張から、日米貿易摩擦を受けた米国での工場立ち上げ、中国への進出も牽引されました。また、トヨタの調達や生産担当役員時代に、リーマン・ショックなどの苦難を乗り越えて

きました。今回の受賞は、「トヨタの成長を現場で必死に支えてきた。日本の産業振興への貢献が評価されたのでしょ」と(^▽^)。新美さんは、生産改善を繰り返すトヨタの現場の強みを「総合力」と表現されます。また、「トヨタは、失敗に寛容で、チャレンジを優先させる風土」が強さの源だとも言われます。いやいや、「トヨタ」ではなく「新美さんが失敗に寛容で、チャレンジを優先させる」ように思われますね。現在では、トヨタ自動車副社長を経て、トヨタグループの部品

メーカー、ジェイテクトへ。今もアドバイザーとして工場に足を運び、後進を鼓舞されています。いつまでもお元気で、ご活躍をお祈りしております。



JTEKT, HP対談シリーズより引用



「ねんりんピック富山2018」に参加！上位入賞を果たす！

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、60歳以上の方々を中心として、あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めることができる健康と福祉の総合的な祭典です。スポーツや文化など多彩なイベントが開催され、地域や世代を超えた交流の輪が広がっています。2018年は、11月3～6日の4日間「夢つなぐ 長寿のかがやき 富山から」を合い言葉に富山県内15市町村で史上最多の27種目について開催されました。ここ、泉田地区からも「健康マージャン」に神谷政廣さん（城前組）がチーム名「セントレア」で参戦。また、「ウォークラリー」には、中島嘉晴さん（絵下

城組）と三井正春さん（半崎組）がチーム名「かつなりくん PART2」で参加しました。「健康マージャン」は、「お酒を飲まない、たばこを吸わない、お金を賭けない」マージャンです。一方の「ウォークラリー」は、コース図に従い、途中で出題

される課題を解決しながら、ゴールを目指し、設定時間とゴール時間の差による「時間得点」と「課題得点」の合計で競う競技です。「健康マージャン」部門は、第三位。「ウォークラリー」では、第四位の成績を収めました。参加された皆様お疲れ様でした。



第三位の神谷政廣さん（右から2人目）

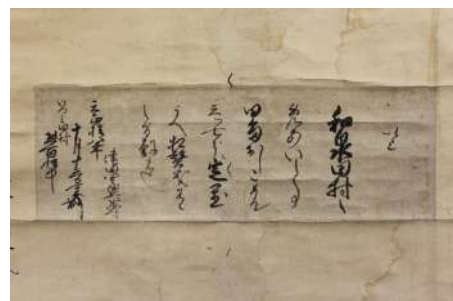


中島さん（後方左端）三井さん（後方中央）

泉田の歴史15 泉田の太閤検地の史料

高畑組 山田 孝さん寄稿

戦国時代の泉田は、水野忠重の領地でした。天正18年（1590）に豊臣秀吉の命令で、忠重は、伊勢国神戸（現三重県鈴鹿市）に移され、代わりに領主になった豊臣秀次は、家臣の津田四郎兵衛宣久に検地（土地を測り、年貢を決めること）をさせました。その時に、津田から泉田の惣百姓に、年貢の割合が3割7分という申し渡しが書かれています。この史料は、刈谷市の文化財に指定されています。



名物家族登場

（絵下城組の児玉さんご家族）



今回は、泉田市民館ホールで少林寺拳法の修練に励み、刈谷北道院（金剛禅総本山少林寺）の道院長を務める道衣姿の靖さん 児玉靖（やすし）さんとそのご家族の活動を追ってみました。現在、児玉さん一家は、父（篤朋さん）と母（浩子さん）の3人家族。泉田地区との深い繋がりをとって楽しんで語っていただきました。次男の靖さんが、拳法を始めたきっかけは、今から18年前、地元での消防団活動が終了（当時30歳定年）し、時間的余裕ができたこと。また、立ち寄ったコロッケ屋にあった「少林寺拳法の本」で「人としてどうあるべきか」という教えに心引かれたことがきっかけだそうです。迷わず、「刈谷中部道院（イトーヨーカドー刈谷店東）」の門を叩き修練開始。段位を重ねるうちに、物足りなさを感じ、ご自身で開院、現在に至っています。開院当初（2010年）は、富士松中学校や富士松北小学校を借用し、道院長一人で修練する日々が続いたそうです。泉田市民館ホールでの開院は、「地元泉田で社会に貢献する人を育てたい」との思いからだそうです。開院時、背中を後押しいただいた、当時の「地区役員」の方々には「感謝の気持ちで一杯

です」と児玉さん。現在では、大人、子ども含めて20名程で毎週、火・木・土曜日に修練をされています。活動は全てボランティア。そんな児玉さんの父、篤朋さんもユニークな活動で地域に貢献。それは、靖さんの子ども会との繋がりは止まったそうです。篤朋さんは、現役時代30年間、小中高で理科の教員を務められました。その経験を活かし、子ども会、デンソー天文クラブと共同で、春秋冬の3回「星空観望会」を開催。毎年、夏休みには「科学遊びの会（昨年は、スライム作りと磁石遊び）」を行っています。子どもたちが「科学って面白いね」と興味を持ってもらえればと篤朋さん。取材中は、とっても楽しそうに話されていました。また、母の浩子さんは、若い頃から名古屋の朗読の会で基礎から学び続けて、表現の世界を楽しまれています。現在は、碧南市の仲間と共に、女優の「たかべしげこさん」のご指導を受けつつ、稽古や朗読の発表会を重ねています。この4年余り、泉田地区の婦人会で出会った方の希望から、泉田市民館会議室で、毎月第2火曜日の午後、朗読会を開いています。浩子さんは「長く続けられたのは、好きなこととは言え、家族の理解や協力のお陰と感謝しています」とおっしゃっていました。

刈谷北道院ホームページのQRコードはこちら→



取材して、ご家族に共通して感じたことは「地元との繋がり」や「貢献したい気持ち」を非常に大事にされていること。話している間中、それぞれの家族を「否定しない」「受け入れ励まし合う」ところに感銘を受け、学ぶところが多くありました。今後とも末永いご活躍をお祈りしています。



星座、絵本と共にご両親



盆踊り大会で演舞する道院の皆さん

☺泉田八王子神社社務所内で「おしゃべりサロン」開催中！☺

皆さんご存じでしょうか？「おしゃべりサロン」。毎月一回開催されています。どなたでも参加できます。「そりゃあ、いいことだぎゃあ、いこまいか。いこまいか。」で、通称、おしゃべりサロン「いこまいか」。ふるってご参加を。昨年は「流しそうめんつると食べまいか」や「五平餅つくって食べまいか」等、多彩な催しも開催。お子様からお年寄りまで楽しめる「サロン」です。お問い合わせは、大西組「佐野真澄さん」まで。



おしゃべりサロン「いこまいか」の様子

八王子神社例大祭 八王子神社役員・平成30年泉田厄年会

昨年、10月14日八王子神社で、恒例の例大祭が神社役員、厄年代表などが参列して、おごそかに執り行われ、泉田の発展と安心・安全をお祈りしました。当日は、前夜からの雨も早朝にはあがり、大勢の方々「町内パレード」や「子ども輪投げ」などのイベントに参加されました。午後4時からは、厄年による恒例の「餅投げ」も行われ、境内には老若男女でにぎわいました。泉田の皆様のご協力、ありがとうございました。尚、先般からお伝えしています通り、今後は、泉田地区・公民館が主催者となり「厄年・実行委員・その他団体」により行うこととなりました。皆様方より一層のご支援、ご協力をお願いいたします。



昨年の「餅投げ」の様子（撮影：矢田悦裕さん、大西組）

愛知県泉田の住宅を対象とした侵入盗の件数は年々減少傾向にありますが、平成19年から29年まで11年連続「全国ワースト1位」です。さらに、平成29年はワースト2位との差が66件と突出！（注意を！）

刈谷のサッカーチームFC刈谷。昨シーズンのリーグ戦は、得失点差で惜しくも2位でしたが、全国社会人選手権では、準優勝、全地域チャンピオンリーグでは第3位と大健闘を果たしました。